



# 松 明

(令和4年3月発行・隔月発行) 2022 vol.2



P3 コロナに負けないpart 5 「ジブリの森へようこそ」より

## 令和3年度福島病院QCサークル活動発表会

独立行政法人国立病院機構福島病院 副院長 石井 勉

福島病院では毎年、職員が自主的に集い、職場内外で問題解決の必要なテーマを選定し、1年間を通して課題解決に取り組んでいます。この活動はQCサークル活動といい、QCはクオリティ・コントロールの略語で、組織の『質』を職員の自己啓発によって『高め』合う活動です。1年間の活動の成果を披露する発表会が3月に開催されました。

今年度は8サークルが活動成果を発表しました。最優秀賞は、慢性期入院患者さん達の口腔内環境改善を目指し標準的な口腔ケアを当院独自にアレンジして実施した結果、口腔内がより清浄化した「目指せ！唾液美人！」をテーマとした、サークル名が「We are the 健口隊」の言語聴覚療法部門が受賞しました。優秀賞は、コロナ禍で家族との繋がりが希薄になっている現在、リモート面会を推し進める工夫と取り組みを行った結果、面会の回数と人数が大幅に増えた「リモート面会で家族との繋がりを大切にしたい！～コロナに負けるな～」をテーマとした1病棟が受賞しました。優良賞は、コロナ禍で院内での療育活動が制限される中、感染予防対策を講じた上での可能な療育活動や行事を模索・企画・実施した結果、患者さんとスタッフの喜びや活気が増えた「こん

な時期だから、スペシャルな時間を過ごそう！」をテーマとしたサークル名が「カラータイマーは発動させないズ～ウルトラ指導室の誓い～」の療育指導室が受賞しました。審査員特別賞は、地域の医療機関より当院への検査依頼がスムーズになるように「CT・MRI 検査委託の運用の見直し～安全に実施できる環境を整え、もっとサービスの質を高めよう！～」をテーマとして取り組んだ放射線科・医事企画連携室・企画課が受賞しました。

毎年継続しかれこれ10年以上の実績のあるQCサークル活動は、職場での改善行動の手法として確実に院内に根付いてきております。今後も地域医療に貢献できるチャレンジ精神にあふれる病院を目指し活動をしてゆきます。



### 本号のご案内

- 令和3年度福島病院QCサークル活動発表会 …………… 1
- 令和3年度 QCサークル活動発表一覧…………… 2
- 看護部だより 新型コロナウイルス感染症に係る看護師派遣 …… 2
- 療育だより コロナに負けないpart 5 「ジブリの森へようこそ」 …… 3
- 健康プラザ 機能性下着とMRIについて …………… 3
- 外来担当医表 …………… 4

## 納得の医療で地域や社会に貢献

### 病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

# 令和3年度 QCサークル活動発表一覧

管理課 庶務係 熊澤 龍

当院の令和3年度のQCサークル活動発表は8題でした、上位3チームは国立病院機構本部のQC活動奨励表彰に推薦されます  
本部審査で最優秀賞・特別優秀賞・優秀賞に輝いたサークルは本部にて表彰され、国立病院総合医学会で発表となります

部署・サークル名	テーマ・タイトル	リーダー	区分	順位
栄養管理室	学会分類2013に合わせた食形態の提供	牧田 恵美	課題達成型	
放射線科・医事企画連携室・企画課	CT・MR I 検査委託の運用の見直し ～安全に実施できる環境を整え、もっとサービスの質を高めよう！～	穂積 彰	課題達成型	特別賞
1病棟	リモート面会で家族との繋がりを大切にしたい！～コロナに負けるな～	熊田 美香	問題解決型	2位
6病棟	急変時や看取り時の対応を習得しよう！	大和田沙織	課題達成型	
リハビリ 言語聴覚療法部門 We are the 健口隊 ～お口から健康を守りたい～	目指せ！唾液美人！！	鈴木かおる	問題解決型	1位
療育指導室 カラータイマーは発動させないぞ ～ウルトラ指導室の誓い～	こんな時期だから、スペシャルな時間を過ごそう！	田嶋 郷	課題達成型	3位
5病棟	排泄漏れ0 排泄漏れに伴う衣類汚染での不快を無くす	鴻池あゆ美	問題解決型	
3病棟	アルコールの使用量を増やそう！！	馬場 沙織	問題解決型	

## 看護部だより

# 新型コロナウイルス感染症に係る看護師派遣

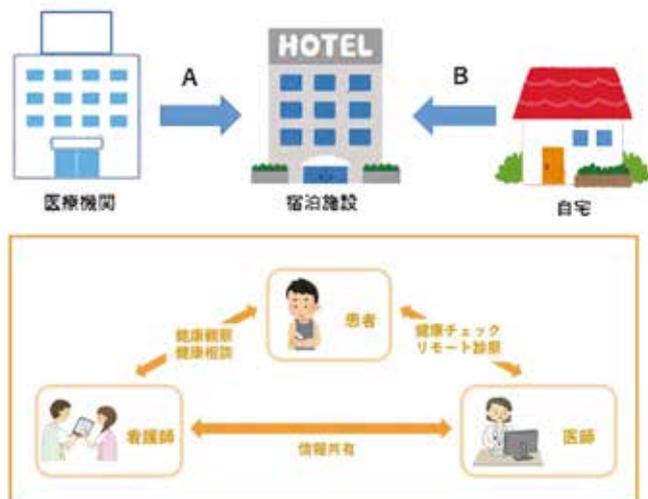
看護師長 五十嵐 大二・小山田 厚子

今年1月に入り福島県内では新型コロナウイルスオミクロン株による感染症が急拡大したことから、福島県保健福祉部から、感染症拡大防止を目的として、県内の主な医療機関等に対して看護師等の派遣要請がありました。

当院から看護師長2名の派遣が決まり、1月17日から2月28日までの期間、新型コロナウイルスに感染した軽症者や無症状者を受け入れる宿泊療養施設（郡山市内）での看護応援業務に従事しました。

主な業務としては、感染者の受入れや退所に係る体制整備、コロナ陽性者の日常における経過観察、症状悪化に伴う応急対応、閉鎖的環境下における不安やストレスなどの心理的サポート、施設運営の一般スタッフとの連携など、数多くの対応を学ぶ良い機会となりました。感染による辛い身体的症状に加え、陽性判定による戸惑いなどの心境変化、悩みや不安、日本語によるコミュニケーションが難しい外国人への対応など、時間を要したものの、真摯に心から寄り添うことで、宿泊療養者の不安軽減に繋がったものと思っています。

今後、日本においても新興感染症が危惧される中、平時からの基本的な感染予防の取組みや院内でも全職員が感染症対策である標準予防策を徹底することにより、患者さん家族に安全・安心な医療と看護を提供することができることを再認識しました。



少しずつ暖かくなり春らしさを感じられる頃となりました。

重症心身障がい児（者）病棟では1月下旬～3月中旬にかけて、去年の食事会に続く行事を開催しました。コロナ禍の開催ということもあり、感染症予防対策をしっかり行った上で、各病棟ごと・少人数で実施しました。今回のテーマは「ジブリの森」。トトロのお話に出てくるネコバスやトトロ、木漏れ日のトンネルを療育棟に再現。大きなトトロのパネルは毛の感触と大きさにこだわり、トンネルはスヌーズレンの光を木漏れ日に見立て配置しました。そしてなんといつても一番目を引くのはネコバス！！迫力のあるネコバスは車椅子のまま乗車できるように工夫して作りました。いよいよ公開当日、患者

さんは緊張しそわそわした様子でしたが、療育棟へ入ると大興奮で楽しそうな姿と共に「楽しい」「すごい」「感動した」等様々な声が聞かれました。これからも患者さんに楽しんで頂ける活動を提供し、1つ1つの活動や行事を大切にしていきたいと思えます。



当院では、MRI 検査時にはヒートテックなどの機能性下着は脱衣をお願いしています。春の兆しが見えている時期ではありますが、この冬の衣類のお話です。

吸着発熱素材が使われた機能性下着とは、素材は主にレーヨンとアクリルが含まれていて、レーヨンが水分を吸うことで発熱しアクリルが持つ保温効果により、着ることで暖かさを感じる衣類です。ヒートテックはユニクロにおける商品名で、他にもピースフィット（イオン）などがあります。

なぜ MRI 検査に脱衣が必要かというと、MRI 検査自体が人体に電磁波も照射し体温上昇するのですが、発熱と保温の機能を持つ衣類との相乗効果により汗をかき、さらに衣類の効果で汗が乾きづらい状態になります。体表面に水分がある状態に磁場をかけると渦電流が流れ、火傷につながる恐れがあります。火傷には繋がらなくても渦電流により画質にも若干の影響が出る場合もあります。このようなリスクを避けるために、吸着発熱素材の機能性下着の脱衣をお願いしています。他にもこのような衣類としては、セラミックなどが含まれるジオライン（モンベル）のような遠赤外線吸着発熱衣類もあり、こちらも脱衣が必要です。

寒い時期で着用しているので脱ぐ事に抵抗もあると思いますが、安全な検査のため、ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

## MRI検査前 準備

MRI検査はとても強い磁石の装置で画像を得る検査です。安全にかつ正確に検査をうけていただくために、以下のものを外して金属などが身につけていないように、準備をお願い致します。



体内金属がある場合は申し出てください

・ペースメーカー ・脳動脈クリップ ・人工内耳  
・コイル ・フィルター ・ステント  
・歯科インプラント ・整形外科的金属 など

## ●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【令和4年3月1日より】

区 分	月	火	水	木	金
内 科	1	安田千尋	安田千尋		安田千尋
内 科	2	佐藤由紀夫 (第1・3)			
内 視 鏡 検 査				安田千尋	
脳 神 経 内 科	伊藤英一	根本和夫	伊藤英一	根本和夫	杉浦嘉泰
小 児 科	福島医大	石井勉 氏家二郎	石井勉		河原田勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)		石井勉 氏家二郎			河原田勉
専 門 外 来 (小児神経外来)			石井希代子		
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃井伸緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来	予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科	古川浩三郎		古川浩三郎		古川浩三郎
小 児 外 科				清水裕史	
脳 神 経 外 科		福島医大 (第2)			

### ●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

- 受付時間は**午前8:30～11:00**までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- 外来担当医表は令和4年3月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

### ●専用ダイヤルをご利用ください●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)

診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

**専用ダイヤル 0248-75-2259**

### ●編集後記●

雪と寒さの厳しい今冬シーズンでしたが、ようやく春の訪れを肌で感じられるようになってきましたね。それと共に新型コロナへの知識や予防対策なども充実してきたこともあって、当初のせわしない職場の雰囲気が変わってきたように思える今日この頃でもあります。明けない冬はないので、明けないバンドミックもないと思いたいですね。  
(編集委員 I.T)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 **福島病院**

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地  
☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>